

第24回

ザ・グレートブツダ・シンポジウム

『東大寺における諸宗修学の意義 —東大寺^{しょうぎょう}聖教の再評価へ向けて—』

令和8(2026)年11月21日(土)・22日(日)
東大寺総合文化センター・金鐘ホール

聴講無料・先着順

11月21日(土) 13:00~16:45 (12:30開場)

開会挨拶

橋村 公英(華嚴宗管長・東大寺別当)

基調講演

永村 眞(日本女子大学名誉教授・東大寺学術顧問)「東大寺における諸宗兼学と「聖教」」

法会実演

興福寺、薬師寺、東大寺僧侶による

11月22日(日) 10:00~16:00 (9:30開場)

研究報告

湯山 賢一(東大寺ミュージアム館長・東大寺学術顧問)「東大寺聖教の料紙について」

横内 裕人(京都府立大学文学部教授)「東大寺尊勝院宗性の修学と聖教」

古川 攝一(東京国立博物館主任研究員)「東京国立博物館蔵「釈迦六祖像」—尊像構成と制作背景—」

師 茂樹(早稲田大学文学学術院教授)「東大寺方広会の因明論義について」

総合討論

進行:横内 裕人(京都府立大学教授)

閉会挨拶

鷲尾 隆元(東大寺教学執事)

主催:東大寺・大仏奉賛会
問合先:GBS事務局(東大寺図書館内)
〒630-8208 奈良県奈良市水門町100
TEL:0742-22-5511(東大寺代表)